

題材名「アルバム制作」

目 標

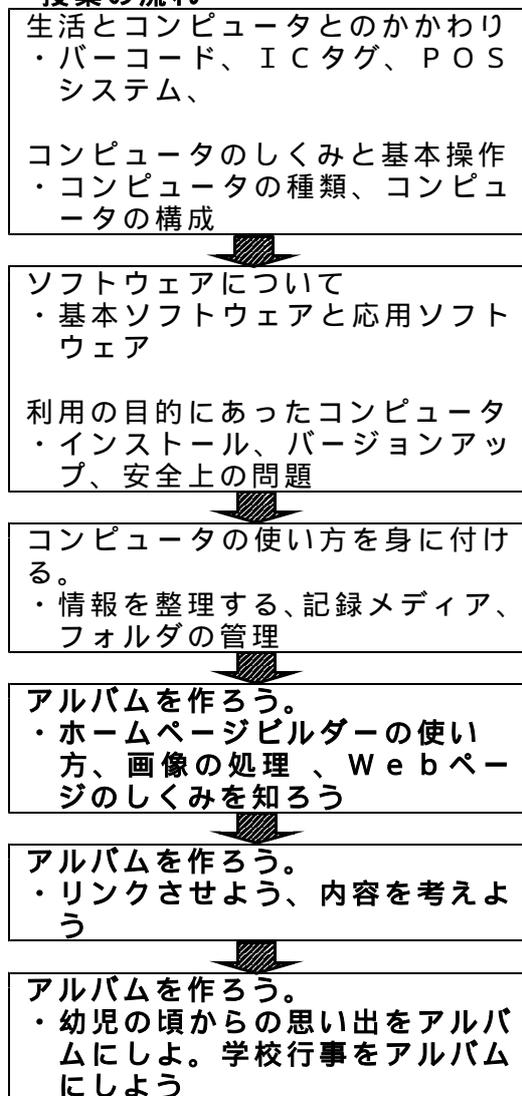
- ・ハードウェアとソフトウェアの関係について理解することができる。
- ・コンピュータやソフトウェアの起動・終了ができる。
- ・記録メディアの特徴を理解し、ファイルを保存できる。
- ・ホームページビルダーを使い、学校生活のアルバムを作成することで、文字や図記号、画像の処理の仕方を学ぶ。

コンピュータを活用する利点

ホームページの作成を学ぶことで、見る側から発信する側となり、コンピュータの仕組みや利用の仕方などいっそう興味を持つことができた。

内容は各自のアルバムを制作した。(実際は、公開はしない) 幼児の頃から中学生生活の行事についてまとめた。家族との関わりや友人との関わりの思い出をたどることができ、家族や他人に対して優しく温かい気持ちになれた。またコンピュータは、各自で作業ができるため、それぞれの実力にあわせた活動ができた。そのため、じっくりと考える時間がとれアイデアをだしたり、より発展的なことにも取り組むことにつながった

授業の流れ



ICT活用場面

計画4時間目からアルバム制作に活用した。内容は、幼い頃から中学生の自分までとした。中学校では、入学式や合唱コンクール、体育祭、文化祭を取り上げた。各行事ごとにページを設定し、ホームからリンクさせるようにした。多くのページを作ることで、各ページごとに異なる雰囲気をもつアルバムとなり、それだけ多くのアイデアが存在することになる。アルバムの写真全てにコメントや感想を書かせた。行事や家族や友だちとの思い出をより深くたどることができるからである。結果、一人ではないという気持ちや他人に対して優しい気持ちになれたように思う。写真は行事ごとに生徒たちがデジタルカメラを持ち撮りためてきたものである。人の写真は使わない。他の人が一緒に写っている場合は、使ってもよいか確認させることで、個人情報について学習できた。

成果と課題

ホームページビルダーを使用し、アルバム制作をしたことでホームページを見る側から発信する側になり、よりいっそうコンピュータへの関心が深まった。アルバム制作をしたことで、優しさや家族に対する気持ちが深くなったように思える。また、学校生活の写真を行事ごとに生徒自身が撮ることで、より多くの写真を集めることができた。しかし、多くのカメラや記憶メディアが必要であるため課題が残った。ホームページビルダーの使用法が深く追求するほど難しく、それだけ時間も必要となり次の単元との調整が難しくなった。

ICT活用環境等

使用周辺機器	一人一台のパソコン
使用ソフト名	ホームページビルダー
使用教室	コンピュータ室